

はじめに



平成17年3月28日に誕生した「筑西市」は、平成19年3月に、まちづくりの基本指針となる「筑西市総合計画」を策定いたしました。

現在までの間、基本構想に掲げた本市の将来都市像である「人と自然 安心して暮らせる 共生文化都市 –市民との協働で進める筑西市の創造–」の実現のために、市民との協働によるまちづくりや、産業振興と交流人口の拡大、安心して子どもを生み、生涯暮らすことができるまちづくりなどを基本的な課題に据え、前期基本計画(平成19年度～平成23年度)における諸施策を展開してまいりました。

しかしながら、人口減少や地域経済の停滞などが依然として続いている中で、本市を取り巻く状況はさらに厳しさを増しております。また、平成23年3月11日の東日本大震災は、未曾有の大災害となり、本市にも甚大な被害をもたらしました。

このような中、後期基本計画(平成24年度～平成28年度)では、前期基本計画における諸施策について、多角的な検証と課題等を精査するとともに、策定に先駆けて実施した「市民アンケート」等の基礎的調査における市民の皆様方のご意見の反映という経過を踏まえ、計画の行動目標として、私の政治姿勢の基本であります『夢のあるまち、暮らしやすいまち、市民の笑顔があふれるまち』を目指し、市民とともに“元気なまちづくり”を推進する。」を掲げ、震災からの着実な復旧・復興を遂げ、「市民誰もが安全・安心に暮らすことができる活力ある筑西市」を建設してまいります。

この実現のために、引き続き効率的で効果的な行財政運営に努めるとともに、「市民との連携と協働で進めるまちづくり」の基本理念に則り、市民との協働を具体的に実践していくためのしくみを構築し、支えあいの基本となる地域コミュニティの強化を図ってまいりたいと考えております。今後とも市民の皆様方のなご一層のご理解とご協力をお願いするものであります。

結びに、本計画の策定にあたり、貴重なご提言・ご意見をお寄せくださいました市民の皆様方をはじめ、総合振興審議会委員の皆様、市議会議員の皆様並びに多くの関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

平成24年3月

筑西市長 吉澤 範夫